



湯本 浩通
(ゆもと ひろみち)
歯周病科長

平成29年10月1日より歯科(歯周病科)診療科長に就任いたしました。当診療科では、主に歯周病や歯の中の神経と根の先に生じた炎症に対する治療を行っています。また、高次歯科診療部(歯周病専門部門)においては、中等度以上の歯周病に対する歯周外科治療も行っております。近年、むし歯や歯周病などの口の中の病気と全身の病気との関連が数多く報告されています。これからも地域の皆様のQOL(生活の質)の向上に努めていきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



島田 光生(しまだ みつお)
病院長補佐(業務改善担当)
消化器・移植外科長
手術部長
物流センター長
クリニカルバスセンター長

昨今、巷で叫ばれている働き方改革を病院にスムーズに導入したいと思っています。外科病棟では、既に主治医制を廃止しチーム制とする体制を作るとともに、ICや患者への説明は時間外(休日や夜間など)には行わないと病棟に揭示することを始めています。2016年の日本の労働生産性(就業1時間当たり付加価値)は46.0ドルで、これは主要先進国7カ国の中で、1970年以降、最下位の状況が続いています。これから皆さんの建設的なご意見を取り入れながら、仕事の効率を上げ、病院全体のWLBを実現したいと思っています。



岡田 俊(おかだ すくろ)
病院長補佐(事務担当)
事務部長

平成30年4月1日より事務部長に就任しました。徳島大学病院は、県内唯一の特定機能病院としての取組や、都道府県がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、第一種・第二種感染症指定医療機関等としての取組を通じて地域医療の中核的役割を担っています。少子高齢化が急速に進む中、これら地域から求められる役割を全うするために、病院機能の強化と永廣病院長先生の掲げる病院品質目標の達成に向けて微力ながら取り組んで参りますので、よろしくお願ひいたします。